

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

大和建工材株式会社

代表取締役社長 武田 敏治

西暦2023年5月

当社の重点目標

ステンレス建材の普及を通じた環境負荷低減への貢献

当社が取扱うタラップや吊環、屋上マンホール等の建築金物製品はステンレス製品を中心としています。ステンレスは鉄に比べて価格は高いが、錆びにくく、塗装も不要なサステナブルな金属であり、各種インフラ設備へのステンレス建材の普及を通じて環境負荷低減への貢献をして参ります。



再生エネルギーの活用等によるカーボンニュートラルに向けた取組

当社の第2工場には、太陽光発電システムを設置しています。また、第1工場や事務所においてもLEDライトや省エネルギー性能の高いエアコン等の導入を実施しています。今後も積極的に省エネ効果の高い設備導入を進めCO2排出量の削減に取組んで参ります。



多様な人材がいきいきと働ける職場環境の整備

職場環境の向上と改善を実施するため、「健康経営優良法人」の認証を取得しました。従業員の健康維持に向けた取組としては、定期的に体力測定会を実施し、健康への意識づけを行っています。また、従業員が高いモチベーションで働けるように経営理念の共有等を目的とした勉強会を定期的に行っています。多様な人材が能力と個性を生かし、すべての従業員がいきいきとやりがいをもって働くことができる職場環境づくりを進めて参ります。



地域経済の持続的発展に対する貢献

当社は1953年に尼崎市で創業し、協同組合尼崎工業会や尼崎商工会議所等の地域経済団体と継続的に交流を行ってきました。今後も地域経済団体や行政、地域の事業者と連携を図り、地域全体での脱炭素化やDX推進等による地域経済の発展に積極的に貢献して参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)